# 1995年（平成7年）一年の歩み

1・4 市内四町内をモデル地区として、ごみ指定袋での収集を試行する。
2・14 第十五回全国都市緑化フェア（平成十年度開催）で、県立都市緑化植物園（金津地内）がサブ会場となることが決まる。
2・19 市長選挙が行われ、小林一三氏が再選を果たす。
3・19 第三中学校の閉校記念式が行われ、四十四年の歴史に幕を閉じる。
4・9 新潟県議会議員一般選挙
4・10 図書館の貸出・検索コンピューターシステムが稼働開始する。
4・23 新津市議会議員一般選挙が行われ、二十八名の新議員が決まる。
4・29 「JR車両製作所第一号電車完成記念試乗会」が盛大に開催され、二千五百名の市民が小さな鉄道の旅を楽しむ。
5・19 第二十三回新潟地方植樹祭がサンスポーツランド新津で行われる。
5・27 漆原啓子と東京室内管弦楽団によるクラシックコンサートが開催される。
6 水緑景観モデル事業のうち、「花と民話ゾーン」が完成。水と緑と人がきらめく新しい空間となる。
6・4 木もれ陽遊歩道（総延長三十キロメートル）のオープニングイベントが行われ、多くの市民が遊歩道を散策する。
7・23 参議院議員通常選挙中・下越地方の豪雨により、市内で床上・床下浸水が百世帯を超える（災害対策本部を設置）。
8・6 市民の皆さんから折っていただいた千羽鶴（八万羽）を、中学生の手によって被爆地広島の平和祈念式典に捧げる。
8・15 戦後五十年・戦争体験手記を募集し、広報で紹介する。
9 九月議会で市廃棄物の減量化及び適正処理等に関する条例が制定され、来年四月からごみの指定袋が導入される。
8・3 第十六回国勢調査が行われる。
10・1 交通安全市宣言三十周年記念大会が開かれる。
10・1 ドゥシャン・カーライ「絵本原画展」が開催される。
10・21 新津市非核平和事業推進懇話会が、「新津市における非核平和事業について」をまとめ、市に提言。
10・27 全国花と緑のフェスティバルが行われ、華々しい新津を全国にPRする。
10・28～11・29 まちに埋もれている文化資産の発掘として、桂家の文人交流をテーマに地域文化講演会が開催される。
10・29 新津市クリーンセンター（仮称）が稼働開始する。
12・3 花と緑クロスカントリーin新津が行われ、全国から四十四名の選手が木もれ陽の遊歩道など秋葉丘陵一帯を舞台にMTB（マウンテンバイク）でタイムを競い合う。
12・9 新津市第三中学校閉校記念式

# 新津の一年を振り返ってみると

今年は阪神大震災や地下鉄サリン事件など、日本社会の安全神話を覆す災害や事件が発生し、私たちはしばしば言葉を失いかけました。また、野茂英雄選手のアメリカ大リーグでの活躍は、多くの国民に感動を与えました。

さて、「新津市」にとって、一九九五年はどんな年だったのでしょうか。主な出来事を振り返ってみましょう。

新津車両製作所第一号電車記念試乗会

第三中学校閉校記念式

## 地方の良さを見つめ次の世代へ何かを…

今、人も企業も地方の良さを再認識し、自らの活動の場をもう一度選び直そうとする動き（エルカンポイスモ）が求められています。こうした中、今年はまちで培われた歴史や文化、個性に磨きをかけるとともに、次の世代の人たちのために何を創り、何を残し、何を伝えるかが問われた一年でありました。

まず、第十五回全国都市緑化フェアのサブ会場として県立都市緑化植物園が決定し、十月には全国花と緑のフェスティバルが開催されるなど、花と緑のまち新津を全国にアピールする舞台が整いました。

次に、JR新津車両製作所第一号電車完成を記念しての試乗会が行われ、多くの市民が小さな鉄道の旅を体験し、鉄道の素晴らしさや楽しさを再認識していました。また、花と緑のクロスカントリーin新津では、MTBを通して自然と人間との交流がみられました。

人万羽の千羽鶴を広島へ（非核平和研修）

一方、戦後五十年という節目の年にあたり、新津市非核平和事業推進懇話会を開催。さらに市民の皆さんから千羽鶴を折っていただいたり、戦争体験手記を寄せていただいたりして、平和意識の高揚に努めました。また、ごみ文化創生に向けて九月議会でごみ指定袋の導入が決定し、来春からはごみとの新しいつきあい方が始まるとともに、待望の新津市クリーンセンター（仮称）が稼働開始しました。

お買物、ご用命は市内で

穂苅コレクション 6
谷川泰宏展
'95 12月9日(土) ―'96 1月28日(日)
(12月28日～1月4日休館)
開館 午前9時30分～午後4時30分

穂苅満氏が"平成の浮世絵"と称した油絵画家・谷川泰宏（1957―）の作品を紹介します。
量感や立体感を徹底的に排し、平面性や装飾性を際立たせ、情感あふれる世界を創りあげた新世代の絵画です。

石油の世界館 TEL 22-1400



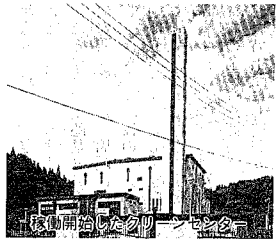
## 偉大なる田舎を目指して

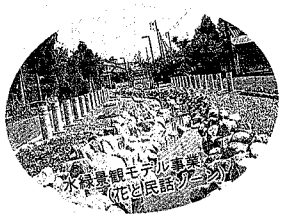
個性豊かなまちは、個性豊かな市民や地域をはぐくみ、一つの道を開拓していくことを意味します。市民の皆さんが住んでいるまちや地域の〝今〟に目を向け、そこから将来を見据えて自らの個性や夢をぶつけていくことが、ふるさと新津を創る礎になるのではないでしょうか。

今年を振り返ると、花と緑が一段と大きな華を咲かせ、鉄道への愛着がさらに増し、平和の大切さを考え、そしてごみ文化の創生へ向けて新しい一歩を踏み出した印象が残ります。次の時代を担う人たちのために、これからも偉大なる田舎を目指して、地方文化の薫りを高めていきたいと思います。

花と緑のクロスカントリーin新津

全国花と緑のフェスティバル


稼働開始したクリーンセンター


水緑景観モデル事業（花と民話ゾーン）

## 年末年始の市の業務

◇市役所の窓口

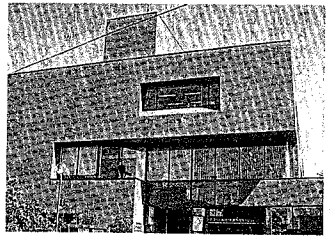
12月28日（木）まで平常どおり行います。29日（金）から1月3日（水）までは休みとします。ただし、戸籍法に基づく届け（出生届、婚姻届など）は、市役所宿直室で受け付けます。

◇ごみ・し尿の収集

年内の収集は、30日（土）の午前中までとします。年明けは1月4日（木）から収集します。

◇施設の休館日

・市民会館、市民武道館、勤労青少年ホーム、新津海洋センター、老人福祉センター、保健福祉センター、荻川地区ふれあいセンター…12月29日（金）～1月3日（水）
・図書館、視聴覚センター、石油の世界館、鉄道資料館…12月28日(木)～1月4日(木)



お買物、ご用命は市内で

住まいのガードマン
電話(0250) 24-2287
㈲山中工務店
五十嵐便利屋サービス
新津市滝谷町19―3
●便所の改造
●雨漏り修理
●カワラの吹付
●風呂場の改造
(ユニットバスに入れ替え)

旧市役所前 靴のイザワ
靴なら何でも揃うイザワ
TEL 22-0625
＊あるく楽しさをお届けする――＊